

町の誇りを未来へつなぐ 魅力あるまちづくりを推進

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、町政に対する絶大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年8月、停滞する前線の影響で断続的に降り続いた激しい雨は、本町の観測史上最大となる1時間降水量を記録し、床上、床下浸水のほか、農作物の冠水、農業施設および林道施設、公共土木施設などに甚大な被害をもたらしました。被害に遭われました方々に対し、改めて心からお見舞い申し上げます。町では、被災された皆さまが一日も早く元の穏やかな暮らしを取り戻せるよう、今後も引き続き、国や県、関係機関と連携のもと、全力で支援に取り組んでいきます。また、このたびの災害に際しまして、全国の皆さまから多くの温かいご支援を賜りました。

皆さまからのご厚志は、被災された方々への支援や町の復旧に有効に活用させていただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

迎えた令和5年は、本年度スタートした新しい町総合発展計画の基本理念「未来に誇れる現在をともに築くまちづくり」に基づき、先人が築き上げてきたまちの誇りや魅力である「五城目町らしさ」を、これからも町民の皆さまとともに創り磨き上げ、未来へとつなげていくため、時代の変化や皆さまのニーズに対応した様々な施策を推進し、暮らし続けたい、訪れてみたい、魅力あふれるまちを目指していきます。

新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵略、気候変動問題など、私たちが取り巻く環境に大きな変化が生じているとともに、原油価格や物価の高騰、人口減少・少子高齢化などの厳しい社会経済情勢の中にあります。が、今後も郷土五城目町のさらなる発展のため、全力を傾注してまいりますので、今後とも皆さま方の一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が災害のない穏やかな一年となりますよう念願いたしますとともに、町民の皆さまにとりまして健康で笑顔に満ちた素晴らしい年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



町長 渡邊 孝兵衛

写真：「神秘の輝き」— ダイヤモンド森山 —